



大竹市におけるシンポジウム のご報告②

先月号に引き続いて今月は、広島弁護士会主催のシンポジウム「地域とのつながりへキックオフ～専門家にできること～」(本年3月26日、於広島県大竹市)について、その内容を報告します。全体として、3部構成で行われました。



まず、第1部では、基調報告として当事務所大竹支所や岡山パブリック法律事務所津山支所での活動報告などがなされました。大竹支所では、地域の方にとっては弁護士の敷居が未だに高いという心理的な障害が残っていたことに対して、大竹市消費生活センターと連携し、地域の福祉関係者と勉強会を開催するなど、弁護士をより身近に感じていただくための活動が行われてきました。引き続き、高齢者・障がい者・DV被害・消費者被害に関する行政や福祉関係者との様々なネットワーク構築を中心とした岡山パブリック法律事務所津山支所での活動報告がなされ、広島でも見習うべき、大変示唆に富むものでした。

第2部では、元サッカー日本代表の久保竜彦さんらをお招きして、「地域のスポーツ振興のために～子どもたちに伝えたいこと～」というテーマでお話を頂きました。なぜ久保さんがサッカーの指導者となったのか、サッカーを通じて子供のたちに伝えたいことや地域との関係などについて熱いお話を頂きました。



第3部では、「地域の専門家が連携してネットワークを作ろう」と題して、社会福祉士と弁護士によるパネルディスカッションが行われました。地域で活躍されている社会福祉士と弁護士によって、具体的な事例に基づいて、地域の方の権利擁護のためには、専門家同士でどのような活動をしていくべきかということなどが議論されました。その中で、専門家同士がお互いに顔の見える関係を作っていくことによって、緊密な連携が構築され、地域の方の権利擁護につながっていくことが確認されました。(丸亀 日出和)

平成25年7月8日の 講演会等のご案内

●「死刑を考える日」

7月13日(土)13時30分～17時
場所:広島YMCA2号館/入場無料・予約不要/映画『赦し～その遥かなる道』上映、東国大学(韓国)教授による講演等/主催&問合せ先:広島弁護士会 TEL:082-228-0230

●シンポジウム「内部被ばくと人権～内部被ばくによる健康被害の防止を考える～」

7月27日(土)13時～16時20分
場所:広島平和記念資料館東館メモリアルホール/入場無料・予約不要/基調講演「ヒロシマ・ナガサキと内部被ばく」「原爆症認定訴訟における内部被ばく」とパネルディスカッション/主催&問合せ先:広島弁護士会 TEL:082-228-0230

●「ジュニア・ロースクール」

8月5日(月)10時～15時30分
場所:広島大学東千田キャンパス/対象:中学生・高校生80名/参加費無料/事前申し込みが必要。申込&問合せ先 広島弁護士会 TEL:082-228-0230

※上記イベントの詳細は広島弁護士会HP(<http://www.hiroben.or.jp/>)をご参照ください。



暑くなって来ましたね。夏と聞いて思い出されるのは、ひまわり。弁護士バッジは、ひまわりの中に天秤が描かれているのは、よく知られていますね。ちなみに、検察官のバッジは、秋の霜と夏の日差しに似せているそうです。また、裁判官のバッジは三種の神器である八咫(やた)の鏡を模っています。それぞれのバッジに、どんな意味が込められているか調べてみると面白いかもしれませんね。以上、法曹トリビアでした～。

弁護士法人 広島みらい法律事務所

広島みらい 事務所 検索
HP▶<http://www.hiroshima-mirai.com/>

広島本所 Hiroshima office
〒730-0013 広島市中区八丁堀2-31鴻池ビル9階
☎ 082-511-7772
【受付時間】9:00～18:00(平日)

尾道支所 Onomichi office
〒722-0036 尾道市東御所町4-16尾道駅前ビル2階
☎ 0848-21-0045
【受付時間】9:00～17:30(平日)

大竹支所 Otake office
〒739-0611 大竹市新町1丁目8-3アーバンタワー大竹1階
☎ 0827-54-1222
【受付時間】9:00～17:30(平日)

所属弁護士: 二國則昭、定者吉人、見之越常治、半澤茜、深田健介、工藤ゆかり

所属弁護士: 成廣貴子、佐藤邦男

所属弁護士: 丸亀日出和

夜間や土日などの相談も受け付けております。
相談希望の方は、お気軽に電話でお問い合わせ下さい。